

令和5年度 中種子中学校区 基本的学習習慣系統表(学校)

項目	小学校			中学校	
	低学年	中学年	高学年		
登校後	タブレットを保管庫から出し、机上に準備する。				
授業前	始業の準備	チャイムが鳴るまでに学習用具の準備をしておく。	チャイムが鳴るまでに学習用具の準備をし、着席して待つ。	始業のチャイム2分前に着席し、黙想をして待つ。	
授業中	あいさつ	教師の顔を見て、背筋を伸ばし、明るく元気のよい声であいさつする。		教師の顔を見て、背筋を伸ばし、はっきりとした声であいさつする。(語先後礼)	
	挙手	教師の発問に対して発表する時は、「はい」と1回だけ言い、腕をしっかり伸ばし挙手をする。			
	返事	指名されたら、「はい」とはっきり返事をする。静かに右側に起立し、椅子は入れない。(席を離れる場合は、椅子は入れる。)			
	机上の整頓	<ul style="list-style-type: none"> ・机上に不要な物を置かない。(筆入れは机の中にしまう) ・学習内容や場面に応じて、作業がしやすいように机上进行整頓する。 			
	姿勢	両足の裏を床につけ座る。	いすに深く腰かけ、背筋を伸ばして座る。(身だしなみを整える。)		
	話し方	みんなの方を見て、みんなに聞こえる声で最後まではっきり話す。	聞いている人の顔を見て、適切な声の大きさ、速さで最後まではっきり話す。 前に話した人の内容を受けて話したり、内容をまとめたりして話す。	聞いている人の顔を見て、場に応じた声量・話し方を使い分けながら、語尾まではっきり話す。敬語を使う。 根拠を基にして、簡潔に話す。	
	聞き方	話す人に体を向け、手遊びやおしゃべりをしないで最後まで聞く。	話す人の顔を見て、自分の考えと比べながらうなずくなどして最後まで聞く。 よく分からないところは質問できるように考えながら聞く。	必要に応じてメモを取り、自分の考えと比べながら最後まで聞く。 話す人に対して、質問や意見が言えるように、意識して聞く。	
		発表が終わったら自分の意思表示を明確にし、分からないことは質問する。 (「同じです」「質問します」「付け加えます」「他にもあります」などの 意思表示をする。)			話が聞き取れなかったり意味が分からなかったりしたときは、そのままにせず聞き返す。
	書き方	目と耳と心で聞く。話す人の間違いや失敗を笑わない。			
		鉛筆(中学校は筆記具)を正しく持ち、反対の手でノートを押さえ、姿勢に気を付けて書く。(下敷きを必ず使用する。)			
適切な筆圧でいいねいを書く。書く速さにも気を付ける。		濃い鉛筆(2B～)で、適切な筆圧と文字の大きさを、丁寧になるべく速く書く。			
	ノートの基本的な書き方を身に付ける。(日付を書く、めあてやまとめを囲む、板書を写す)など	自分の考えを分かりやすく書いたり、友達の考えを書き加えたりする。	自分の考えを整理して書いたり、ポイントや疑問を書き加えたりする。	自分の考えを整理したり、大切な部分を強調したり見出しをつけたりして書く。	
授業後	学習用具の片づけと次の授業の準備	次の時間の学習用具を準備してから席を立つ。教室移動の際は、静かに歩いて移動した後、休みに入る。 タブレットが机から落下しないように置き方に注意する。			
下校前	タブレットを保管庫に収納する。				